

大明丘校区のリーダーさん達は コロナ禍の今を逆手にとって 着々と次の一手を考えています

〈七人の侍の闘魂〉 社会は確実に変わります



実方町内会 会長 橋口博芳



コロナ禍により国民が楽しみにしていた「オリンピック」が延期、国体も延期、日本全体が振り回されています。各町内会の行事は勿論の事校区における行事も全て中止せざるを得ない状況になり寂しい限りです。しかし、このような状況の中で

勇気を与えるのは元気な大明丘小学校の子ども達です。毎朝交差点で通学時に「おはようございます」と声をかけると大きな声で「おはようございます」と返ってきます。ささやかな日常を慈しみ、子ども達に力強いエールをおくりたい。それは大人の責務です。

「あしたがある」子ども達へ。今こそ心を”ひとつ”にして頑張りましょう。改革のチャンスです。今、一所懸命、模索中!!

旭ヶ丘町内会 会長 藤迫博紀



現在『新型コロナウイルス』の話題・対策等でテレビをつけると全ての局で放送をしています。どうしたらコロナは終息するのか、どう共存していくのかなど専門家の方々が多くの知恵を絞り、対策等を放送しています。今年の流行語大賞も『3密』まさにコロナ禍を代表する言葉が選ばれました。しかし、地域社会（コミュニティ）において大切にしなければならないのは、多人数が集まる場所（行事）

や親密に会話する場面など相反するものです。新しい生活様式が唱えられる昨今ですが、いつまでも大切にしなければならないのは、直接触れ合う『ぬくもり』です。各地域で多くの触れ合う行事が受け継がれています。いつまでも続いていくよう、私たちは知恵を絞らなければならないのではないのでしょうか。共通の意思をもって・・・。

課題と対策・実践例



早馬団地町内会 会長 前田徳男



- ① 町内会は百か所近い個人登記道路を公衆用道路敷地へ移管という難題に取り組み中。私道が8割。道路が決壊しても市の対応はありません。
- ② 生活排水や雨水等の側溝流末（川への最終排水）2年がかりの流末大工事が2019年7月に完成。
- ③ 磯川上流の一か所の河川（早馬団地と雀ヶ宮の境）2年がかりで河川工事着工。
- ④ 高齢者や障害者に対応した「見守りネットワークシステム」の具現化。アンケート結果により「見守りマップ」の作成と見守りの実施。2020年に修正版を申請中。
- ⑤ 「和と住みよい街づくりをめざして」・お達者クラブ「創立20周年記念作品展」今年11月健康クラブ（月2回公民館）・カラオケ同好会（月2回公民館）グラウンドゴルフ同好会（毎週）・ゴルフ同好会（年3回）
- ☆ きれいな神輿による「子どもみこしまつり」や「夏祭り」「長寿祝賀会」などの町内会メインの行事が中止。敬老の日には「長寿祝い」を全該当者宅へ届けることで祝った。
- ☆ 旺盛なる活力と気魄を持って頑張ります！



大明丘一丁目町内会 会長 本山 勉



新型コロナウイルス感染者も第3波となり連日増加傾向にあります。収束の兆しが見えません。一人ひとりが忠実に基本的な予防対策を徹底して守り、一日も早く日常の生活に戻れるよう願っております。一丁目町内会も、公務員宿舍閉鎖後、世帯数が減少し高齢化が進み寂しくなっていました。跡地にパルタウンが造成され閑静な住宅街へ様変わり、全79区画中、現在約40軒程が新居を構え町内会にも快く入会してもらっています。公園には子ども達の笑い声が広がり、街も若返ったようです。これからは若い人達を中心に、みんなで協力し合い「住んで良かった」と思える街づくりを目指したいと思えます。私たちの進むべき道をこのコロナは示唆しています。”ピンチ”を”チャンス”に!! そして何よりも「人と人とのつながりを大切に」したいものです。

『大明丘ふれあい子育てサロン』やってるよ!!

	1月26日（火）・・・ペープサートを使ってお話出てこい	
	2月16日（火）・・・手作りアルバム作り	
	3月23日（火）・・・手形、足形とれるかな？	
	<p>コロナさんの感染予防対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おでこで体温計 ・ 消毒、寒いけど換気 	<p>活動の時間は・・・10時から11時半</p> <p>お茶タイム・おしゃべりタイムあるよ!</p> <p>どなたでも参加オッケー!!</p> <p>連絡先 090 (4998) 3079</p> <p>主任児童委員 中馬知子</p>